《 1 大規模荷主 》

事業者	名 株式会社UACJ	事業所名 深谷製作所			
	取 組 措 置	具体的取組措置	H27	H28	H29
01	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定	ISO14001、グリーン経営認証取得を推奨。	0	0	0
(01)	貨物輸送事業者の環境配慮の確認				
01	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定	自動車地球温暖化対策計画書等の提出を義務化、定例会で確認してい る。	0	0	0
(02)	貨物輸送事業者に対する自動車地球温暖化対策計画書等の提出 確認				
02	モーダルシフトの推進	九州地区の大口顧客向けは、東京⇒北九州間を海上輸送にシフト。	0	0	0
()					
03	物流部門における二酸化炭素排出量の把握	グループ物流会社が実績を集計して報告。 	0	0	0
04	積載率の向上	①包装の簡易化による積載率の向上 ②包装の簡易化による包装資材の返却不要化	0	0	0
(01)	商品の規格又は荷姿の標準化による積載率の向上				
04	積載率の向上	①専用輸送架台使用による木製スキッドの不使用化 ②包装ポリフィルムの薄肉化	0	0	0
(02)	梱包資材の軽量化・小型化の実施	③木製スキッド含む返却資材の再利用の推進 (コーナーアングル・ハードボード等の保護材)			

(03)	積載率の向上 輸送量に応じた適正車種での発注	納期調整等で、大型車、トレーラの使用率を上げ、輸送台数の削減を実施。 施。	0	0	0
(04)	積載率の向上 混載便の利用又は共同輸配送の実施	製造拠点間の情報共有化で、復路の空車運行を削減。	0	0	0
05 (01)	低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 貨物輸送事業者に対し、低燃費車又は省エネルギー支援機器搭載 車の利用を推奨	文書で要請します(年1回)	0	0	0
05 (02)	低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 貨物輸送事業者に対する低燃費車等の使用状況の確認	年1回確認します。	0	0	0
(03)	低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 貨物輸送事業者に対し、エコドライブの推奨及び実施状況の確認	年1回確認します。	0	0	0
06	計画的な貨物輸送の推進 発注時間及び配送時間のルール化	日々の出荷受付の締め切り時間を設定。	0	0	0
07 (01)	物流の効率化 サードパーティーロジスティクスの活用	グループの物流会社に委託。	0	0	0

07	物流の効率化 物流拠点の活用	物流拠点の見直しで、深谷物流センターに集約、配送の効率化。	0	0	0
08	貨物輸送事業者及び自社関連部門との情報共有	製造、販売、物流部門の情報共有化、リアルタイムでの情報収集。	0	0	0
09	周辺道路への路上駐停車防止のための取組	入退場門の24時間開放	0	0	0
10	その他の必要な取組	出荷現場に運転手専用休憩所(オアシス)を建設、待ち時間でのアイドリングストップの徹底を図る。(特に夏季、冬季)	0	0	0

《 3 マイカー通勤多数 》

事業者	名 株式会社UACJ	事業所名	深谷製作所			
	取 組 措 置		具 体 的 取 組 措 置	H27	H28	H29
02	公共交通機関への転換の推進 送迎パス等の運行	タクシー利月	用による乗合い移動の運用継続	0	0	0
03	自転車への転換の推進 自転車の安全利用の促進	自転車通勤	者に対し、自転車安全運転パンフレットを配布(年1回)	0	0	0

03	自転車への転換の推進	屋根更新、照明設置、誘導灯設置、定期的清掃実施	0	0	0
(02)	利用しやすい駐輪場の設置・維持管理				
03 (04)	自転車への転換の推進 自転車通勤者への優遇策	更衣室・浴室の維持管理 	0	0	0
03	自転車への転換の推進自転車通勤者への優遇策	通勤費支給対象の継続、自動車通勤申請者の自転車利用認可	0	0	0
()	時差通勤の実施 	時差勤務、フレックス勤務運用継続中	0	0	0
06 (01)	エコ通勤の推進 自家用自動車の通勤手当及び許可基準等通勤制度の見直し	許可基準として、2キロメートル圏内の自動車通勤は原則禁止。	0	0	0
06 (02)	エコ通勤の推進 従業員用駐車場の有料化又は駐車場台数の削減	社有寮での駐車場代を有料化。	0	0	0
06 (04)	エコ通勤の推進 エコ通勤キャンペーン等啓発活動の実施	「地球温暖化対策(県条例概要)」、「エコドライブ10」ポスターの掲示	0	0	0

(0	 「エコドライブ10」ポスターの掲示	0	0	0
0 (0	 セミナー開催を検討	0	0	0